

## 国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

中部運輸局自動車交通部  
中部運輸局自動車技術安全部平成30年5月29日定例記者懇談会発表  
(静岡県政記者クラブ同時発表)  
(福井県政記者クラブ同時発表)

## 【お問い合わせ先】

中部運輸局自動車交通部貨物課 古橋 森本

TEL：052-952-8037

中部運輸局自動車技術安全部保安・環境課 柴田 水谷

TEL：052-952-8044

第4回国際海上コンテナの陸上運送の安全確保のための中部連絡会議の開催  
～ 船により輸出入されるコンテナを積載する車両の横転事故等防止に向けて～

国土交通省では、平成25年に「国際海上コンテナの陸上運送に係る安全対策会議」を設置し、安全対策を推進するため、関係者間における情報共有・意見交換を行うとともに、新たな施策の検討・実施・フォローアップを行っており、中部運輸局においても同年「国際海上コンテナの陸上運送の安全確保のための中部連絡会議」を設置し取り組みを推進しております。



国際海上コンテナを輸送する車両

先般、3月26日に、国土交通省で開催されました、第8回同安全対策会議において、国際海上コンテナ内のフレキシタンクの損傷による液体物の漏洩を防止するため、フレキシタンクを用いる際に確認すべき内容を追記する、「国際海上コンテナの陸上における安全輸送マニュアル」が改訂されたことから、同マニュアルの周知、実効性確保に向けた取り組み等を推進していくため、下記のとおり「第4回国際海上コンテナの陸上運送の安全確保のための中部連絡会議」を開催しますのでお知らせします。

## 記

1. 日 時 平成30年6月5日（火）15：00～16：30
2. 場 所 名古屋市中区三の丸2丁目2-1  
名古屋合同庁舎第1号館（中部運輸局）11階 共用大会議室
3. 出席予定団体 別紙のとおり
4. 主な議題 (1) 平成29年の国際海上コンテナの横転事故等の発生状況について  
(2) 国際海上コンテナの陸上における安全輸送マニュアルの改訂について 等

※取材は可能です。ただし、カメラ撮りは冒頭の挨拶までとさせていただきます。

「国際海上コンテナの陸上運送の安全確保のための中部連絡会議」  
出席予定団体等名簿

(順不同)

名古屋商工会議所  
一般社団法人 中部経済連合会  
名古屋海運協会  
名古屋日本船代理店会  
名古屋外国船主代理店会  
名古屋港運協会  
一般社団法人 愛知県トラック協会  
日本ロジスティクスシステム協会 中部支部  
全日本港湾労働組合 東海地方名古屋支部  
名古屋港管理組合  
愛知県警察本部 交通部  
経済産業省 中部経済産業局 産業部  
国土交通省 自動車局 安全政策課  
国土交通省 中部地方整備局 道路部  
国土交通省 中部地方整備局 港湾空港部  
国土交通省 中部運輸局 総務部  
国土交通省 中部運輸局 交通政策部  
国土交通省 中部運輸局 自動車交通部  
国土交通省 中部運輸局 自動車技術安全部  
国土交通省 中部運輸局 海事振興部  
国土交通省 中部運輸局 愛知運輸支局

## 国際海上コンテナの陸上における安全輸送マニュアル改訂概要

参考

新たに明記した事項は、関係する国際機関の協同の策定による「IMO/ILO/UNECE 貨物輸送ユニットの収納のための行動規範」を踏まえた下記の内容となります。

## 《フレキシタンクを用いる際に確認すべき内容として明記した事項》

- フレキシタンクで液体物を輸送する場合は、輸送中の制動や振動で、内容物による負荷がタンク自体やコンテナにかかるので、以下の点に留意し適切に積載して下さい。
- ・フレキシタンクは十分な強度を有するものであることが確認できるものであり、かつ、輸送する予定の液体との相性も問題のないものを使用すること。
  - ・フレキシタンクを取り付ける前に、コンテナ内を清掃しながら、釘などの突起物がないことを確認すること。
  - ・段ボールでコンテナの床と壁を覆うこと（40ftコンテナには、側壁の覆いに合板を使用する。）。コンテナの扉側の端には角材を適切な間隔で取り付け、さらに丈夫な段ボールまたは合板で覆って強度を上げること。
  - ・タンク製造者の指定する充填速度で液体を充填すること。
  - ・コンテナ後面の左扉に、フレキシタンクが積載されていることを示す警告ラベルを貼り付けること。
  - ・使用済みのフレキシタンクは廃棄すること。